



福島県南相馬市立原町第二中学校 学校便り第 10 号 令和 4 年 12 月 15 日 (木)
発行者: 校長 和田節子 TEL (0244)22-4188 E-mail: haramachi2-j@fcs.ed.jp

からくさ



【教育目標】 自律 探究 協働

【重点目標】 自ら行動し、経験に学ぶ生徒

原町二中の「新しい景色」 ～探究学習発表会～

12月6日(火)に保護者や地域の方々を招いて「総合的な学習の時間」の成果発表会を行いました。総合学習のねらいは、一言で言えば「探究」です。実社会や実生活の中から問いを見だし課題を立て、それを解決するために情報を収集し、整理・分析して、自分の言葉でまとめ・表現することです。

1年生は「南相馬×いいもの、いいところ」をテーマに、南相馬の食や施設、インフラ等を調べ、ふるさとの魅力を自分の言葉で語れるようにしてきました。2年生のテーマは「南相馬×いい人、いい仕事」。南相馬の産業や復興を支える人々とその仕事を調査研究しました。3年生は南相馬の課題とその改善策について考え、「南相馬×いいまち、いい暮らし」を探究してきました。

今回の発表会では、プレゼンテーションソフトを活用したり、ポスターを作ったり、動画を編集したりしながら、どのグループも説得力のある発表をしました。聞く側も、①内容・構成、②相手意識、③発表方法の工夫、④発表態度などを評価しながら聞きました。他学年の発表を見学したこともよい刺激になったと思います。

本校としては初めての試みですが、全校生が一つになって素晴らしい学びの場を創り上げることができ、原町二中の「新しい景色」が広がったように思います。



☆学校評議員と保護者の皆様からいただいた感想を紹介します。ご参観ありがとうございました☆

- 気づきの視点が新鮮だった。
- 南相馬についてよく調べている。
- 疑問から解決策までの道筋がよくまとめられていた。
- とてもよくまとめられていて感心した。発表も工夫があり楽しかった。
- グループごとに詳しく調べ、かつ自分たちなりに表現していて勉強になることが多かった。
- 聞く力・話す力が育っている。
- 発表者を勇気づけるフィードバックがよかった。
- 中学生の段階でこのような経験をするのは非常に重要なことだと思う。
- 大人になり、社会に出てから自分なりに人生を切り拓き、人と協調し、目的をもった行動ができる人間になる基礎を学ぶ時間だと思った。